



# いちょうっ子

～夢いっぱい 笑顔いっぱい 共に生きるいちょうっ子～

<学校教育目標> 児童数408名

- [強く] 自信をもち、心身ともに鍛える子
- [正しく] 深く考え、進んで学ぶ子
- [美しく] 明るく、思いやりのある子

## 2学期を振り返って

校長 藤村 郁夫

朝夕の冷え込みがしだいに厳しくなり、さらに最近の気温の乱高下が体に応えます。しかし、校庭では子どもたちが、昼休みになるとまるでベージュ色の絨毯のようになった芝生の上で歓声をあげながら走り回っています。

先日の校内音楽会（17日）では、悪天候にもかかわらず、多くの保護者・地域の皆様にご来場いただきありがとうございました。クリアこうのすの大舞台での緊張感漂う表情と美しい演奏を成し遂げた安堵と満足感に充ちた子どもたちの笑顔が見られてうれしくなりました。また、校内



持久走大会（28日）では、秋晴れというよりもぽかぽか陽気の中、保護者の皆様から子どもたちへの熱い声援をいただき、大きな事故なく無事に終了することができました。走り遂げた子どもたちのゴールの瞬間は、どの子どもとても輝いて見えました。また、今後への大きな自信となったと思います。皆様のご協力で深く感謝しております。

さて、2学期も残り1か月となりました。以前、私は学校だよりの中で、「感動体験を大切にし、子どもたち全員が成長する2学期にしていきたい。」と述べさせていただき、教職員一丸となって取り組んでまいりました。学習では、一人一台のパソコンを効果的に活用し、協働的な学習活動の充実に努めたり、個に応じた学習を進めたりして確かな学力の定着を図ってまいりました。自主的な読書や家庭学習の習慣づけもご家庭に協力をお願いしているところです。

また、2学期を振り返ると、運動会をはじめに修学旅行、社会科見学、生活科見学、音楽会、持久走大会などと数多くの行事がありました。おかげさまで、すべての行事を無事に実施することができ、子どもたちの体験的な活動を保障することができました。子どもたちも教師の思いによく応え、達成感と満足感に充ちた数々の輝く笑顔を見ることができ、子どもたちの確かな成長を感じることができました。すぐに目に見えてきた成果と課題については指導に活かしてまいりました。しかし、目に見えない部分や長い目で見た方がいい部分が重要となりますので、今後アンケート等を通して分析し、さらに改善していきたいと思っております。ご協力お願いいたします。

## 通学区域の一部改正について(令和6年4月1日から)

鴻巣市教育委員会から通学区域に関する規則の一部を改正する規則が公布され、現在は箕田小学校の通学区域であり鴻巣北中学校の通学区域である下町地区と二本木地区について、来年度から鴻巣北小学校の通学区域へ変更となり、小学校から中学校への接続が改善されることになりました。また、同時にその区域では希望に応じて在校生や弟妹等が引き続き箕田小学校に通うことも認められる経過措置がとられることとなりました。保護者・地域の皆様のご理解とご協力をよろしく申し上げます。

今後は、12月6日（火）に、本校への入学・転入を希望するその地域の保護者の皆様を対象に、説明会を実施し、円滑に来年度へ移行できるように準備を進めていきます。